

令和4年11月

苫小牧市長 岩倉博文様

軽油価格高騰に関するトラック運送業界からの要望書

公益社団法人北海道トラック協会

会長 工藤修二

一般社団法人室蘭地区トラック協会

会長代行 鈴木勝

平素は、当業界の各種事業に対しまして格別のご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私どもトラック運送事業者は、国民生活や我が国の経済活動を支える物流の担い手として、その重要な使命を果たすべく日夜懸命に努力しております。また、災害時の緊急物資輸送や今般の新型コロナウイルス感染拡大の際にもエッセンシャル事業として、安定した物流を確保するよう、トラック運送業界の総力を挙げて取り組んで参りました。

一方、新型コロナウイルス感染拡大による輸送量の減少により、事業経営に大きな影響を及ぼしているなか、現下の原油価格の高騰によりトラックの燃料となる軽油の価格について、今年から大幅な高騰を続けており、このような状況が長引けば、中小事業者が99%以上を占めるトラック運送業界の経営収支は悪化の一途をたどり、将来的に安定した輸送力を確保できなくなることも懸念されます。

つきましては、既に運送事業者への支援等を実施されている事とは存じますが、今般の軽油価格高騰に関し、更なる運送事業者への支援を以下のとおり要望させていただきますので、何卒格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

◎ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用した支援

内閣府事務連絡（令和4年9月20日付け）において、同交付金に係る交付対象として挙げられている「エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者」については、燃料価格高騰の影響を受けている運送事業者も対象と考えます。

つきましては、運送事業者（トラック輸送）に対しての燃料価格高騰に対する支援事業の創設等について、特段のご配慮をお願い申し上げます。